

仕様

型番	単心専用		単心/多心両用			
	MAX+シリーズ	WIZ+シリーズ	MAX-QM+	MAX-QM-B+	MAX-Quantum	
1端子における測定時間 <sup>※1</sup>	2秒(単心)	1.8秒(単心)	1秒(単心) 3秒(MT12心)	1秒(単心) 5秒(MT12心)	1.4秒(単心) 7秒(MT12心)	
分解能(μm)	1.1	2.5	2.2	1.4	1.47	
視野範囲(mm)	1.1 × 0.9	1.2 × 0.9	5.6 × 3.5	3.5 × 2.5	6.0 × 4.4	
端面検査(傷自動判定)機能	○	×	×	○	○	
オートフォーカス	○	○	○	○	○	
形状測定精度 <sup>※2</sup>	Repeatability C.F./ Repeatability C.R. (SC/PC) <sup>※3</sup>	曲率半径(%)	0.1/0.16	0.04/0.05	0.04/0.05	0.002/0.002
		ファイバ高さ(nm)	0.3/0.4	0.1/0.4	0.1/0.4	0.4/0.4
		偏心(μm)	0.02/0.6	0.04/1.1	0.04/1.1	0.02/0.55
	Repeatability C.F./ Repeatability C.R. (MT12) <sup>※3</sup>	曲率半径(%)	—	0.9/1.2	0.9/1.2	0.9/1.2
		ファイバ高さ(nm)	—	0.8/1.1	0.8/1.1	0.8/1.1
		フェルル角度(deg)	—	0.0004/0.01	0.0002/0.005	0.0003/0.01
測定可能なフェルル・コネクタ <sup>※4</sup>	ST, FC, SC (PC and APC)	○	○	○	○	○
	MU, LC (PC and APC)	○	○	○	○	○
	E2000 (PC and APC)	○	○	○	○	○
	MIL-ST (M83522/16, MIL-C-83522)	○	○	○	○	○
	M29504/14 (MIL-PRF-29504/14)	○	○	○	○	○
	SMA 905	○	×	○	○	○
	MT-RJ (PC and APC)	○	×	○	○	○
	MT12-MT72 (PC and APC)	×	×	○	○	○
	MT16, MT32 (PC and APC)	×	×	○	×	○
	MTP/MPO (PC and APC)	×	×	○	○	○
MTP/MPO (12-72 fiber and 16-32 fiber; PC and APC) SVFマウント対応	×	×	○	×	○	
光源	Green LED (530nm)					
外部インターフェース	USB3.0×2 (通信用・電源用各1) 電源用DCジャック×1					
重量(kg)	3.9		3.8		4.8	
外寸(H×W×L mm)	103 × 137 × 183	150 × 120 × 90	103 × 137 × 183		181 × 213 × 117	
標準付属品	・USBケーブル1本 ・ACアダプター1個 ・フラットスタンダードマウント1式 ・USBメモリー1式(測定用ソフトウェア[MaxInspect]/ライセンスファイル/日本語簡易マニュアル 同梱)					

※1...測定時間は測定対象物の端面状態やPCの性能に依存  
 ※2...メーカーのカテゴリ公称値  
 ※3...Repeatability C.F.は光コネクタの挿抜をしない状態で、30回の繰り返し測定した1σでの数値  
 Repeatability C.R.は光コネクタを測定毎に挿抜し、30回の繰り返し測定した1σでの数値  
 MAX-Quantumのみ、単心データの値はSC/APCを使用  
 ※4...別売のマウント治具が必要

MAX+/WIZ+シリーズ 測定用ソフトウェア【MaxInspect】動作環境

対応OS	CPU	メモリー	インターフェース	ソフトウェア
Windows 10	Intel Core i5 (Intel Core i7推奨)	4GB 以上	USB3.0	Microsoft™ Excel® 2010以上

発売元  
NTTアドバンステクノロジー株式会社

グローバル事業本部 光プロダクトビジネスユニット  
 〒180-0012 東京都武蔵野市緑町3-9-11 NTT武蔵野研究開発センター内  
 E-mail: opt-inspection@ml.ntt-at.co.jp  
[https://keytech.ntt-at.co.jp/optic1/prd\\_0056.html](https://keytech.ntt-at.co.jp/optic1/prd_0056.html)

光コネクタ端面形状

※ 記載された会社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。  
 ※ 本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。  
 ※ カタログ記載内容 2020年2月現在

販売代理店 202002B

OPTO SCIENCE

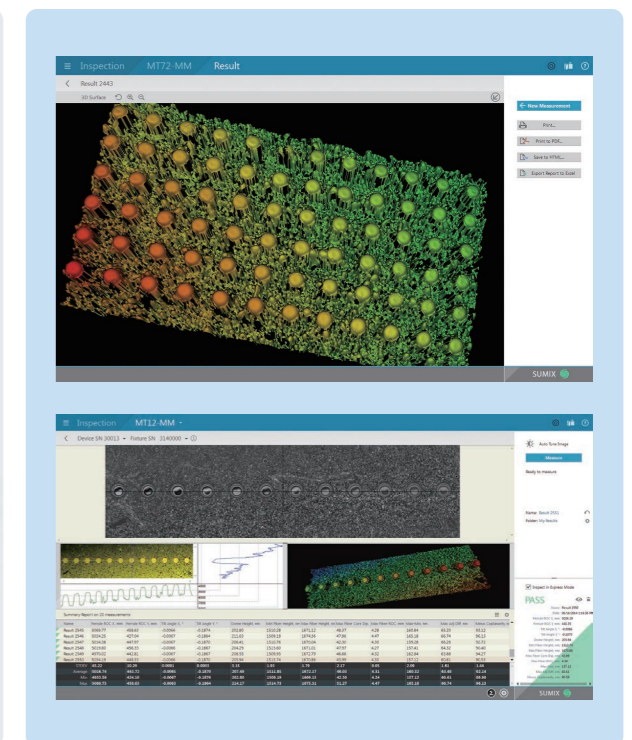
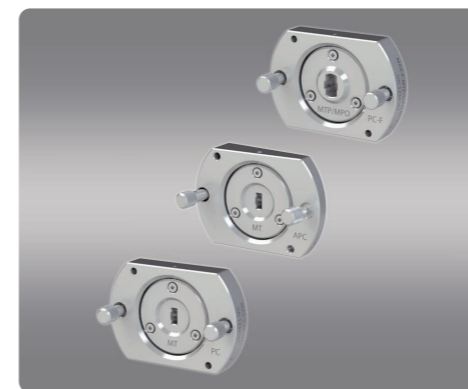
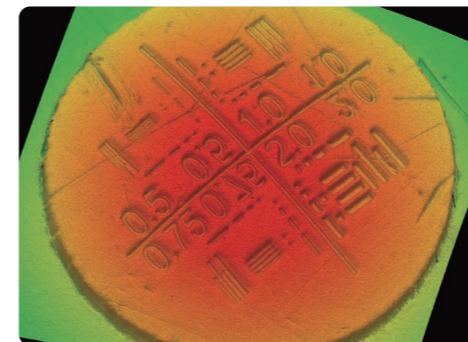
株式会社オプトサイエンス WEB [www.optoscience.com](http://www.optoscience.com)  
 TEL 03-3356-1064 E-mail [info@optoscience.com](mailto:info@optoscience.com)



光コネクタ端面三次元形状測定システム  
 MAX+/WIZ+シリーズ



高解像 & スピーディ測定で、  
 高品質な光コネクタ製造をサポートします。



ITインフラサポート IT Infrastructure Support

[https://keytech.ntt-at.co.jp/optic1/prd\\_0056.html](https://keytech.ntt-at.co.jp/optic1/prd_0056.html)

## 高解像 & スピーディ測定で、高品質な光コネクタ製造をサポート

光コネクタの安定した正しい接続を実現するには、接触する光コネクタ端面同士が適切な凸球面状態になっている必要があるため、端面形状の精密測定は必須となっています。光コネクタ端面三次元形状測定システム MAX+ / WIZ+シリーズは、単心・多心コネクタの端面形状を自動測定可能なIEC国際規格に準拠した非接触の高精度干渉型形状評価装置です。コンパクトな筐体で扱いやすく、スピーディーで高精度な測定を実現し、光コネクタ製造現場における作業品質を向上します。



### MAX+ / WIZ+シリーズの機能と特長

#### コンパクトで軽量の筐体

筐体はB4ノートより小さいスペースに設置できるコンパクト設計で、重量も4kg未満のため持ち運びも簡単です。

#### 汎用PCで測定可能

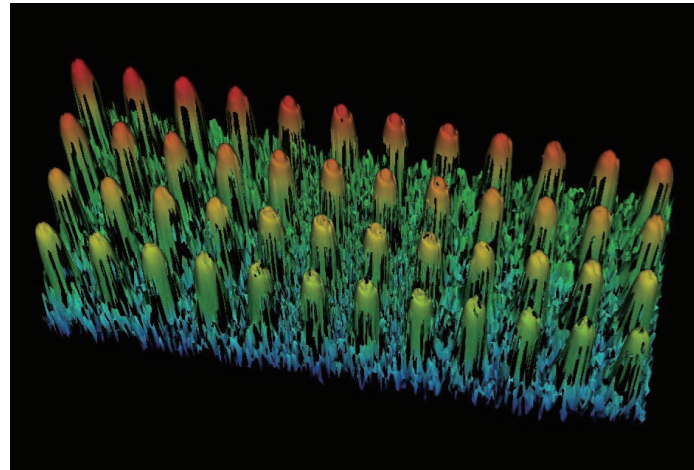
一般的なWindows PCに形状測定用ソフトウェアと専用ドライバーをインストールするだけで、すぐに測定を始めることができます。

#### 鮮明な画像をスピーディに表示

広視野角を実現した光学系と高解像の高性能イメージセンサーの採用により、高精細な端面形状の評価を可能します。

#### 豊富なマウント治具

豊富なマウント治具ラインナップにより、SC・LC・FCといった標準的な光コネクタはもちろん、E2000やMIL-STなどの特殊な光コネクタも専用マウントにより測定が可能です。



#### 除振台不要

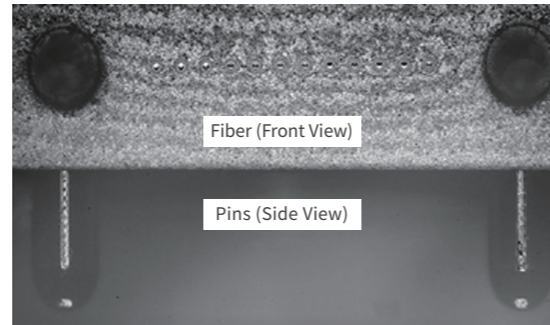
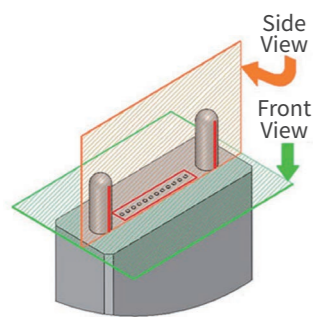
筐体は入念な除振対策が施されているため、除振台などは必要なく、設置場所も選びません。

#### AF(オートフォーカス)機能

MAX+ / WIZ+シリーズは、AF機能により自動で焦点を合わせて測定を行います。測定毎に手動での焦点合わせが必要ないため、作業が効率的です。

#### 多心測定での高再現性を実現

Sumix社独自のSideViewマウントは、ピン有りMPOコネクタのフェール部分を横から観察(Sideview)し、フェールの挿入位置ずれをソフトウェアにより自動補正し、再現性の高い測定を実現します。また、多心用マウントはコネクタ固定が簡単にでき、自動化ラインへの適用が容易です。

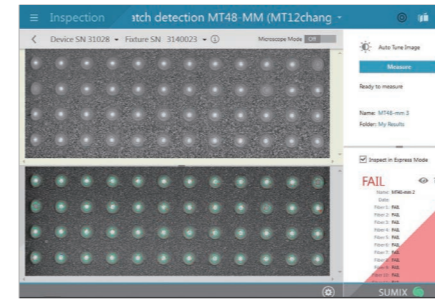


### 形状測定用ソフトウェア【MaxInspect】の機能と特長

#### 傷自動判定機能\*

端面形状測定時に光コネクタ端面画像を取り込み、画像解析によってキズや汚れ、欠けなどを検出・判別し、自動合否判定を行います。従来は別工程となっていた端面検査と端面形状測定が、MAX+シリーズ1台で同時測定が可能になり、工程数を削減し時間短縮に貢献します。

※WIZ-QS+/MAX-QM+は非対応



#### 使いやすいインターフェース

機能ごとにアイコン化された分かりやすいインターフェースにより、直感的な操作が可能です。GUIは日本語化され、さらにNTT-AT独自の日本語簡易マニュアルも付属しているため、初めての操作でも迷う心配はありません。

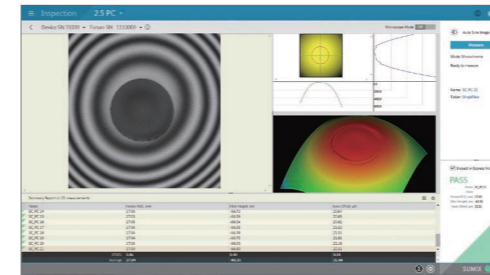
※表示言語はインストール時に日本語・英語・中国語から選択可能



#### 量産に適した設計

表示の簡易化(エクスプレスモード)や、フットペダルスイッチによる測定など、量産工程での品質検査に最適な機能を備えています。また、合否判定基準などを変更できないように固定する作業者専用モードの設定など、ユーザーのスキルに応じた動作環境のカスタマイズも可能です。

※フットペダルスイッチはオプション



#### 充実のレポート出力機能

形状測定結果や傷自動判定結果をPDF・HTML・Excel形式で出力・保存することができます。また、各測定データの最大・最小・平均・偏差を自動で計算し、サマリー形式での出力も可能なため、それらを新たに計算する必要はありません。



### 機種選択のポイント

#### 単心/多心両用機の各機能

型番	仕様		機能
	視野範囲	分解能	
MAX-Quantum	大	高	・オートフォーカス ・MT16~32心対応 ・端面傷検査・SideView対応
MAX-QM+	大	中	・オートフォーカス ・MT16~32心対応 ・SideView対応
MAX-QM-B+	中	高	・オートフォーカス ・端面傷検査

#### 単心専用機の各機能

型番	仕様		機能
	視野範囲	分解能	
MAX-QS+	中	高	・オートフォーカス ・端面傷検査 ・SMA, MT-RJコネクタ測定
WIZ-QS-110	小	中	・オートフォーカス

視野範囲 大: 3mm角以上 / 中: 3mm角未満0.8mm角以上 / 小: 0.8mm角未満  
分解能 高: 2µm未満 / 中: 2µm以上3µm未満 / 低: 3µm以上